

# 「生活の中の言葉」1

組

番号前

★敬語の使い方をふりかえろう。

## 敬語

な言葉づかい。

( )の中に出てくる人などに対して( )

( )を表すための、ていねい

一、次の文で敬語が使われているところを  でかこみましよう。



① 家に 帰ります。



② 校長先生が いらっしゃる。



③ ケーキを いただく。

次の( )に入るのは、尊敬語・けんじょう語・ていねい語の三つうちどれか書きましよう。

( ) ……「です」「ます」「な」の、ていねいな言葉づかい。

( ) ……相手や話題になっている人を敬う気持ちを表す。

( ) ……自分や身内の動作をけんじんして「～ていねい」や「～

って、その動作を受ける人への敬意を表す言葉。

二、次の文で使われている敬語は、ていねい語・尊敬語・けんじょう語のどれにあたるか  に書きましよう。

ていねい語

(例) 郵便局は警察署のとなりにあります。

① 紅茶に砂糖をお入れになりますか。

② 録音装置の操作は、私がご説明します。

③ 明後日、ご自宅にうかがいます。




三、次の文で正しく敬語が使われている文に○をつけましよう。



① ( ) 私が申し上げます。

② ( ) どうぞいただきます。

( ) 私がおっしゃいます。

( ) どうぞめしあがってください。

③ ( ) お客様が参る。

④ ( ) 早くお目にかかりたい。

( ) お客様がいらっしゃる。

( ) 早くお会いになりたい。

# 「生活の中の言葉」2

組

番 名前

★場面に応じて敬語を正しく使おう。

一、次の文の一部の言葉を、家族や友達など身近な人でなければどんな表現をするのがよいか考えて、正しい答えに○を書きましょう。

(例)「どうぞ、食べてください。」↓( )  
 召し上がって ・ いただいで

① 「クッキーを、もう少しどうですか。」↓ア(もらいませんか・いかかですか)

② 「この間は、りんごをくれてありがとうがとうございました。おいしく食べました。」

↓ア(くださって・いただいで・さしあげて) イ(いただきました・召し上がりました)

二、次の一部の言葉を、礼儀正しく言いかえるとき、どのように言いかえればいいか考え、正しい答えを  に書きましょう。

① 【家に来客があったとき】

(例)客「こんにちは、お母さんは今いる？」 ↓  いらっっしゃいますか

自分「いらっっしゃい。今、お母さんを呼んでくる。ちよつと待ってて。」

↓ア  イ  ウ

② 【電話をかけたとき、受けたとき】

かけたとき「もしもし、中山ですが、しょうた君はいる？」 ↓ア

受けたとき「はい。あんただれ？兄ちゃんは今いないよ。帰ってきたら、電話するように言うわ。」

↓ア  イ  ウ

③ 【大勢の前で報告するとき】

↓エ  オ

↓ア  イ

報告者「保健委員会で決まったんだけど、今月の目標は『手洗いをする』だよ。」



★世代による違いを見つけよう。

三、同じものを指すときに、世代によって違う言葉を考えて、( ) に書きましょう。

②	①	世代
さじ	前かけ	昔
↓	↓	↓
( )	( )	今
( )	( )	

※他に世代によって違う言葉はありますか？

考えて書いてみよう！

?	
↓	↓
<input type="text"/>	<input type="text"/>

